

整理番号 P1754
発送番号 142388
発送日 平成18年 4月11日

拒絶理由通知書

特許出願の番号 特願 2002-353209
起案日 平成18年 4月 5日
特許庁審査官 土屋 保光 9233 2N00
特許出願人代理人 福地 武雄 様
適用条文 第29条第1項、第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

A. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の記事に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項；1
- ・引用文献；1
- ・備考；

この出願の請求項1に係る発明と引用例1記載の発明（特に、段落0090及び図8を参照のこと。）を対比すると、両者には実質的に区別し得る相違点は見あたらない。

B. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の記事に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項；2-8
- ・引用文献；1
- ・備考；

請求項2乃至7に特定される事項において、「特定」、「定義」、あるいは「表示」される内容は、自然法則に基づかない人為的な取り決めに過ぎず、それら取り決めに、「特定」、「定義」、あるいは「表示」することに格別の技術的困難性は見あたらない。

請求項8に係る発明について、引用文献1記載の発明を実施するに際して、当業者が適宜成し得る設計的な事項である。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開2002-159628号公報

この拒絶理由通知の内容に関する問い合わせ先；

特許審査第一部アミューズメント

TEL：03-3581-1101（内線3275～7） FAX：03-3501-0604

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC A 6 3 F 5 / 0 4 , 7 / 0 2
 A 6 3 F 1 3 / 0 0

この先行技術文献調査の記録は、拒絶理由を構成するものではない。